

鹿児島県屋久島沖合での横田基地所属 CV-22 オスプレイの 墜落について（要請）

令和 5 年 11 月 29 日に鹿児島県屋久島の沖合において、米空軍横田基地所属の CV-22 オスプレイ 1 機が墜落したとの情報が、北関東防衛局から提供されました。この事故でお亡くなりになった方のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、御遺族並びに関係者の皆さんに対し哀悼の意を表します。また、残る搭乗員の方々については、無事に家族の元へ戻ることを祈念します。

オスプレイについては、本年 8 月に MV-22 の墜落事故が発生し、9 月には計 4 回、6 機の MV-22 が予防着陸を繰り返すなど、本町の上空を飛行することに、町民の不安が募っていました。このような中での今般の事故を受け、町民は、オスプレイの安全性に対する不安を更に募らせています。

ついては、度重なる事故の発生に対して嚴重に抗議するとともに、貴職においては、このような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うよう要請します。

記

- 1 CV-22 オスプレイについて、安全性が確認されるまで、飛行停止措置を講ずること。
- 2 当該事故の経緯を明らかにするとともに、原因究明を行い、再発防止を図ること。
- 3 航空機の点検整備を強化するとともに、安全確保の徹底を図ること。
- 4 以上に関する情報を本町に速やかに提供すること。
- 5 オスプレイに対する町民の不安に対し、国の責任において丁寧な説明を行うこと。

令和 5 年 12 月 1 日

防衛大臣 木原 稔 殿

北関東防衛局長 二又 知彦 殿

日の出町長 田 村 みさ子